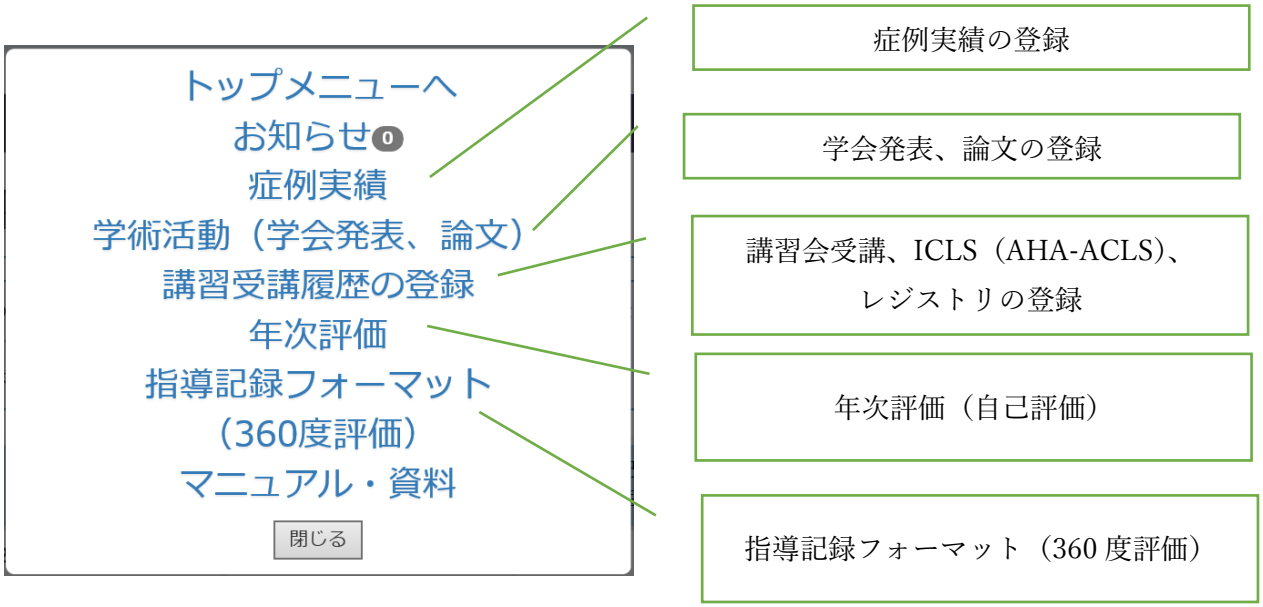
＜専攻医が救急科専門研修管理システムに登録するもの＞

※3月末日までに修了要件が満たせるよう登録をお願いします。

（**2027年度申請者の実績対象は2027年3月末までです。**2027年3月末を過ぎてもシステムへ登録作業は可能ですが、3月末までに修了要件が満たせるよう登録することを推奨いたします。）



1．症例実績

・必須症例数171例：詳細はシステム内「症例実績」で確認ください

2. 救急科領域での学会発表（筆頭）

・添付資料について ⇒ 学会発表はプログラムや抄録（ご自身の氏名を確認できるもの）をPDFまたはZIPで添付。

3. 論文発表（筆頭著者が望ましいが、重要な貢献を果たした共同研究者としての共著者も可）

なお、日本救急医学会が認める外傷登録や心停止登録に5例以上を登録することにより論文発表に代えることができる。

・論文発表の添付資料について ⇒論文の第1ページ（ご自身の氏名を確認できるもの）をPDFまたはZIPで添付。

・日本救急医学会が認めるレジストリとは、企業等の営利団体が一切関与しない実績のある大規模レジストリデータベースで、日本救急医学会およびその地方会が関わるものに限定されます。その患者の診療に実質的に関与し、かつその症例登録を自ら行った場合のみ記載可。

※日本救急医学会が認めるレジストリの一覧は「学術活動（学会発表、論文）」内の「レジストリ」に掲載しています。掲載されていないレジストリを登録する場合、日本救急医学会事務所（office-jaam@umin.ac.jp）までご連絡ください。事務所にて確認し、認められれば、システム内のレジストリ一覧に追記します。

4. 日本専門医機構認定の専門医共通講習（医療安全講習・感染対策講習・医療倫理講習の3講習を各1回）

・添付資料について ⇒受講証明など（開催日・氏名・講習名・登録番号が確認できるもの）をPDFま

たはZIPで添付。
・「単位数」という項目名が表示された場合はすべて≪1≫と入力ください。
・対象となるのは、日本専門医機構の認定の共通講習のみです。原則として、開催案内に「日本専門医機構認定共通講習」である旨が明示され、受講証明書に登録番号が記載されています。ただし、一部の講習ではこれらの記載がない場合がありますので、不明な場合は講習の主催者へご確認ください。

5. ICLS（AHA-ACLSを含む）受講
・受講証明（ご自身の氏名・受講日を確認できるもの）をPDFまたはZIPで添付。

6．年次評価
・自己評価を入力ください。今年度分は3月1日以降に入力できるようになります。

7. 年次評価指導記録フォーマット（360度評価）
・評価担当指導医の先生に360度評価入力をしていただき、その評価のフィードバックを受けた日付を入力してください。（画面上では入力された360度評価を確認することができないため、直接、担当指導医からフィードバックを受けてください。）

●専攻医用チェックリスト

項目	必須内容	確認
1.診療実績	必須症例171例	
2.救急科領域での学会発表（筆頭）	1回	
3.論文発表（筆頭著者が望ましいが、重要な貢献を果たした共同研究者としての共著者も可） 日本救急医学会が認める外傷登録や心停止登録に5例以上を登録することにより論文発表に代えることができる。	論文発表1回（もしくは、レジストリ登録5例以上）	
4. 日本専門医機構認定の共通講習（医療安全・医療倫理・感染対策）を各1回受講 ※対象となるのは、日本専門医機構が認定した共通講習会のみです。受講証明書等で機構認定の講習であることを確認してください。	医療安全講習1件	
	感染対策講習1件	
	医療倫理講習1件	
3.ICLS（AHA-ACLSを含む）受講	1回	
6.年次評価	自己評価	
7.指導記録フォーマット（360度評価）	フィードバックを受けた日付を入力	

日本救急医学会事務所
〒113-0033　東京都文京区本郷 3-3-12
ケイズビルデイング 3 階
TEL. 03-5840-9870　FAX. 03-5840-9876
office-jaam@umin.ac.jp